



2020年3月期 決算補足説明資料 (連結)

2020年5月15日
株式会社テセック

High light

20年3月期は4期ぶりの営業赤字

- ・ 下期での回復を見込んだが受注回復に至らず
- ・ 売上が4割減となり、売上総利益が大幅に減少

21年3月期の業績・配当予想は未定

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大で営業活動に制約
- ・ 回復期に向け、製品開発、インフラ整備を継続

売上4割減に伴う売上総利益減で4期ぶりの営業赤字

- ・ハンドラ売上が6割減となり、テスト売上と同水準に。
- ・稼働低下により、原価率は8.1P上昇し67.3%に。
- ・繰延税金資産の取崩しにより純損益は1.6億円の赤字。

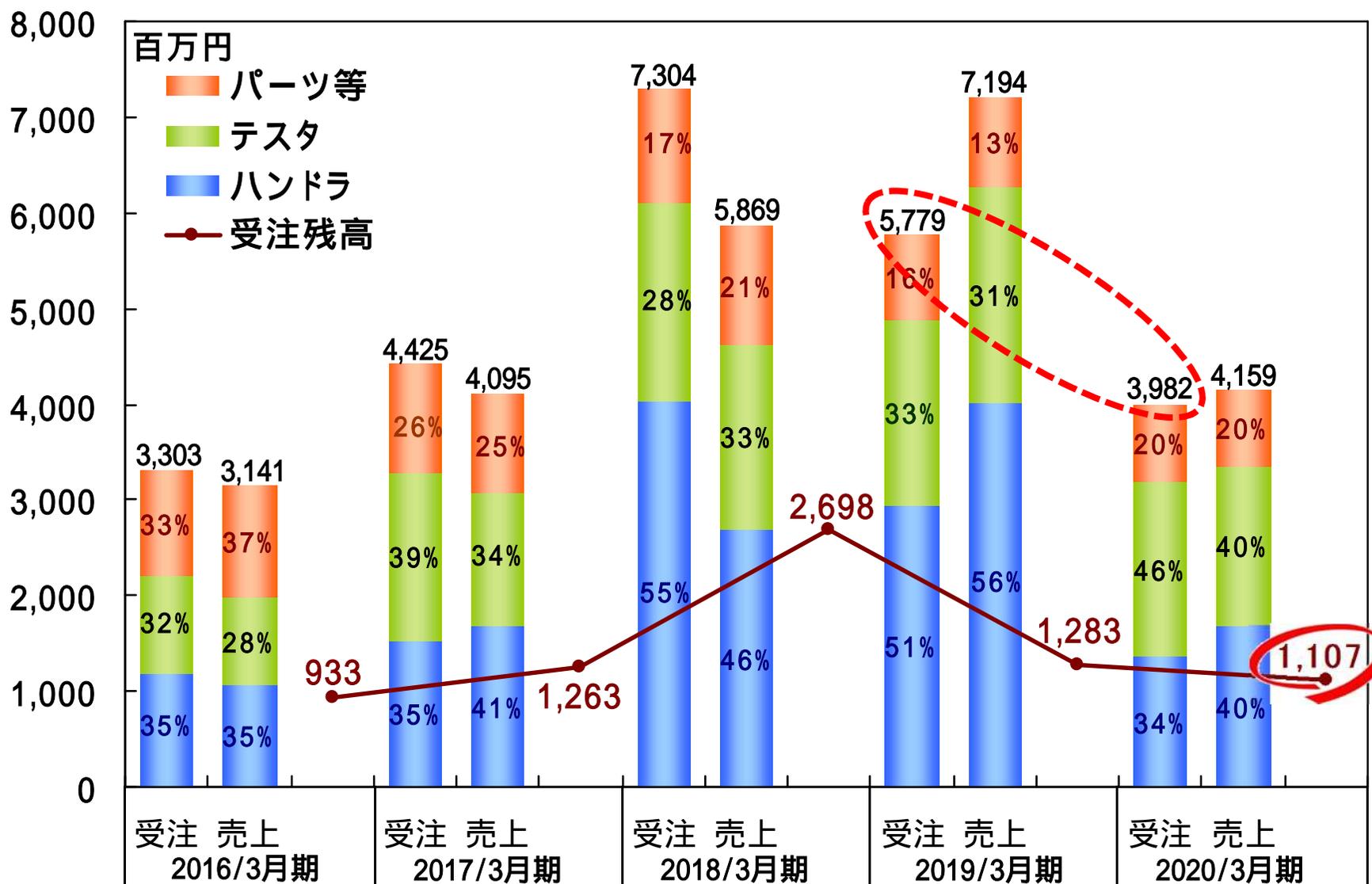
	2019年3月期 前期		2020年3月期 当期		対前期 増減	
		百分比		百分比	増減額	増減率
売上高	7,194	100.0%	4,159	100.0%	-3,035	-42.2%
ハンドラ	4,008	55.7%	1,677	40.3%	-2,330	-58.1%
テスト	2,256	31.4%	1,663	40.0%	-593	-26.3%
パーツ等	929	12.9%	817	19.7%	-112	-12.1%
売上原価	4,261	59.2%	2,801	67.3%	-1,460	-34.3%
売上総利益	2,933	40.8%	1,358	32.7%	-1,574	-53.7%
販管費	1,718	23.9%	1,444	34.8%	-274	-16.0%
研究開発費	275	3.8%	290	7.0%	+15	+5.5%
営業利益	1,214	16.9%	-86	-2.1%	-1,300	—
経常利益	1,373	19.1%	38	0.9%	-1,334	-97.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,047	14.6%	-168	-4.0%	-1,215	—
内、法人税等調整額	-123	-1.7%	-182	-4.4%	-59	—

営業利益の 増減要因 (前期比)	
減収効果	▲1,237
原価率上昇	▲337
販売費減	+128
経費削減他	+146
計	▲1,300

為替レート	109.07 円/USD	107.70 円/USD
-------	--------------	--------------

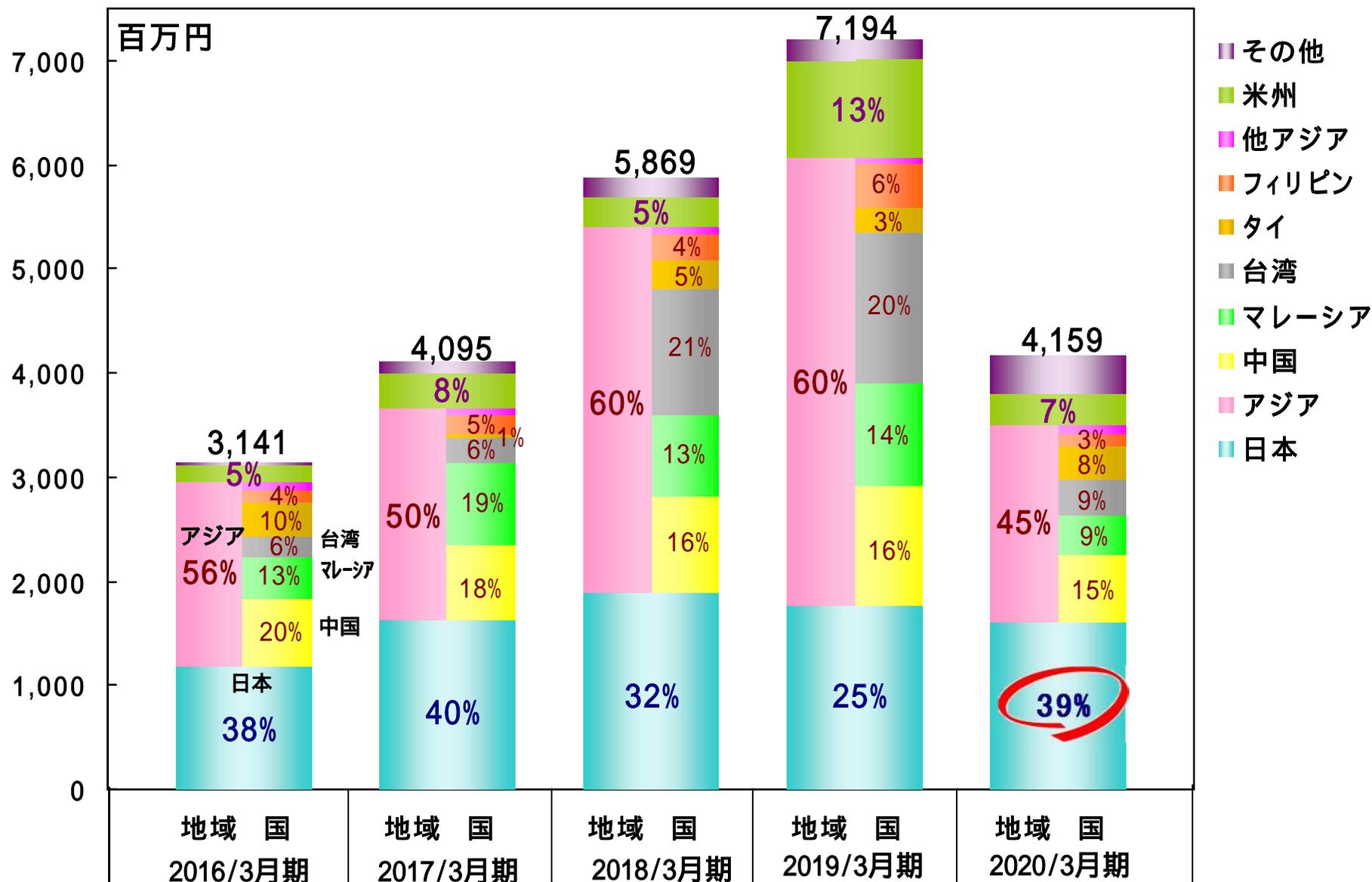
受注も前期比3割減となり受注残は11億円に低下

- ・ テスタは国内市場および中国市場で堅調に推移し、7%減にとどまる。
- ・ ハンドラは主要海外半導体メーカーからの受注が回復せず、53%減。



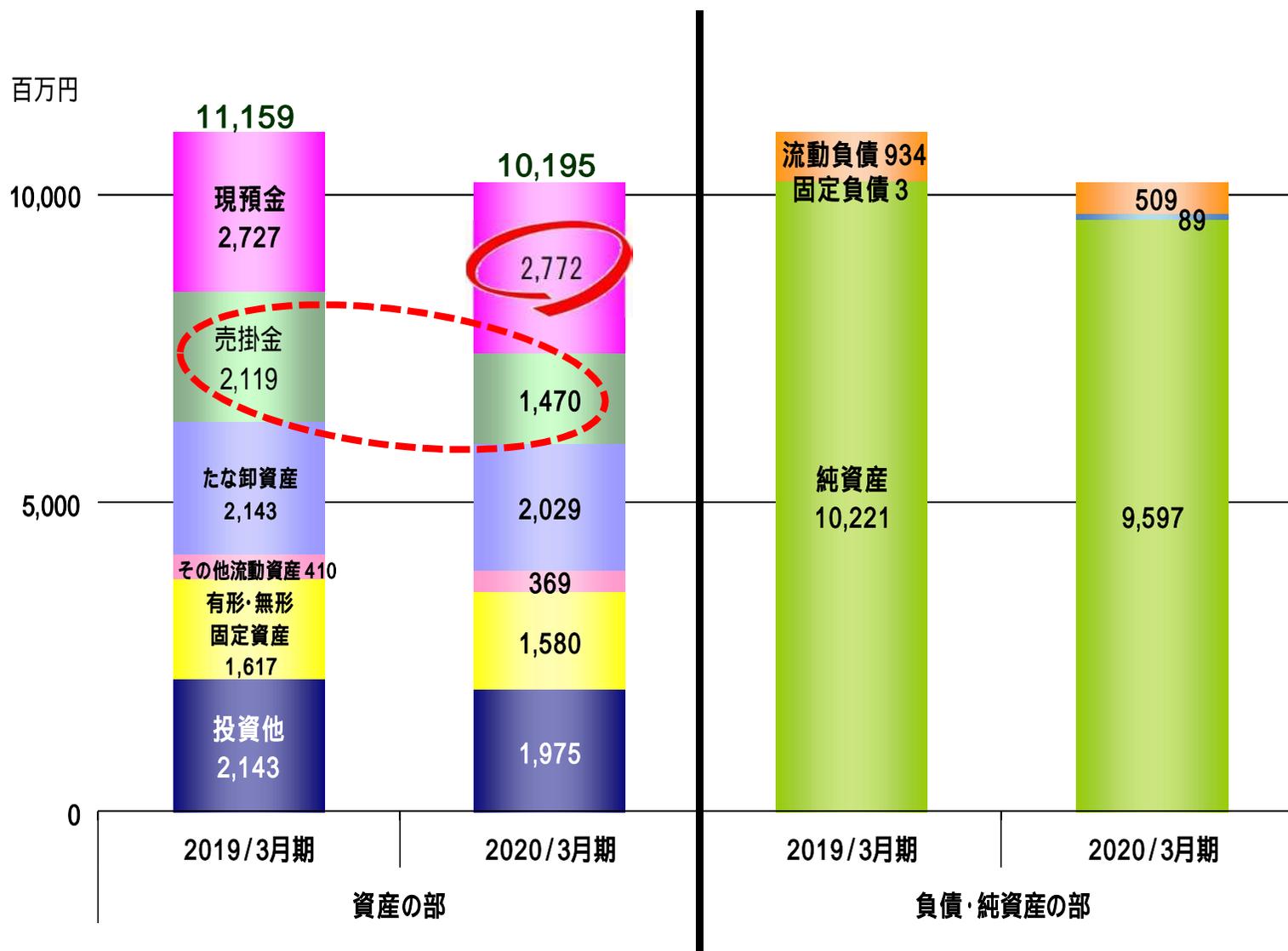
ハンドラ海外売上減で国内比率が39%に上昇

- ・海外売上は前期比半減となる一方、国内売上は9%減にとどまる。
- ・前期はメキシコ向けハンドラの大口受注があり米州比率上昇。



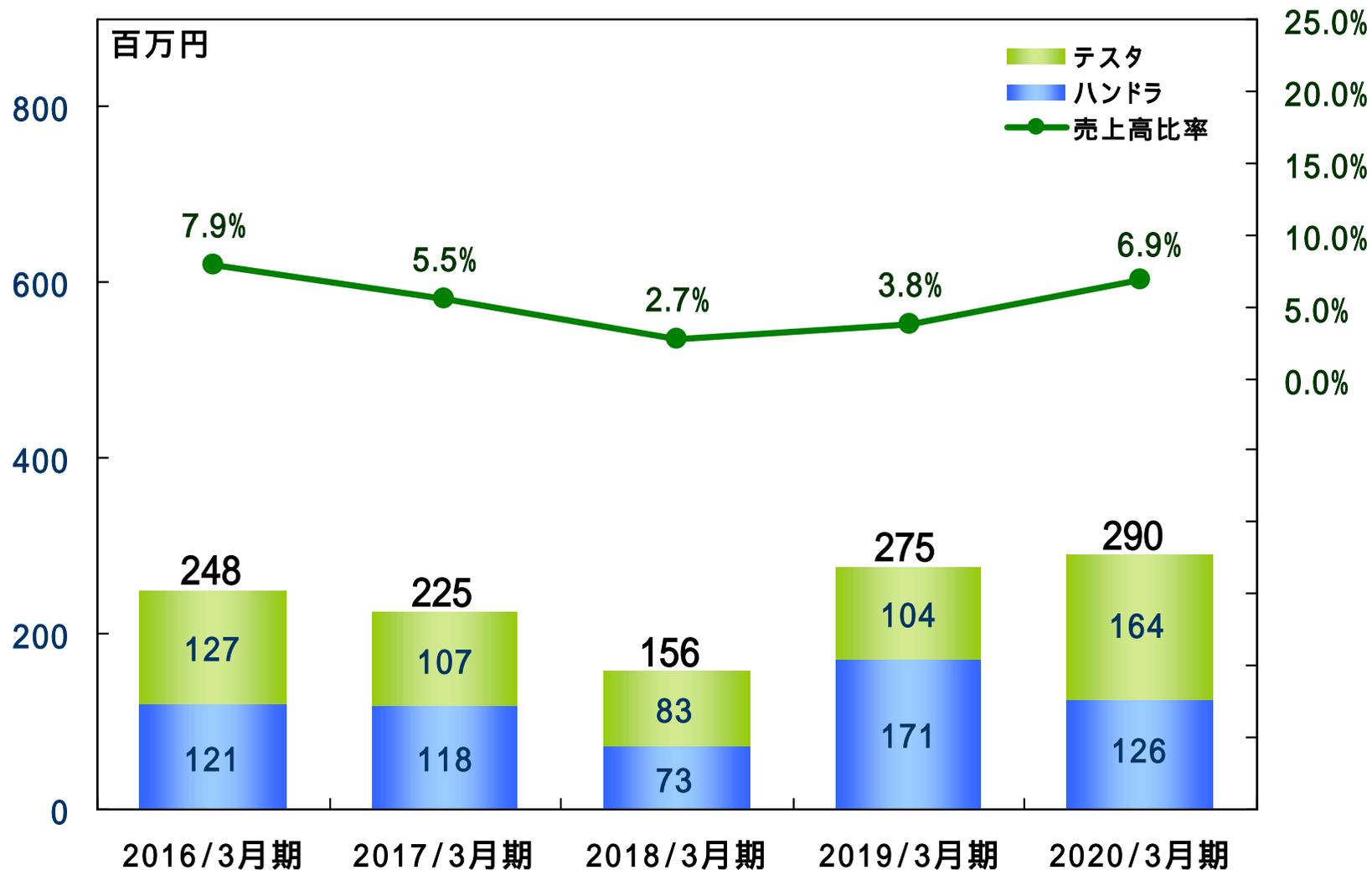
手元流動性が厚く、新型コロナ禍でも安定経営が可能

- ・売掛金の回収により、現預金27億円を維持。
- ・純資産は95億円で自己資本比率94.1%。



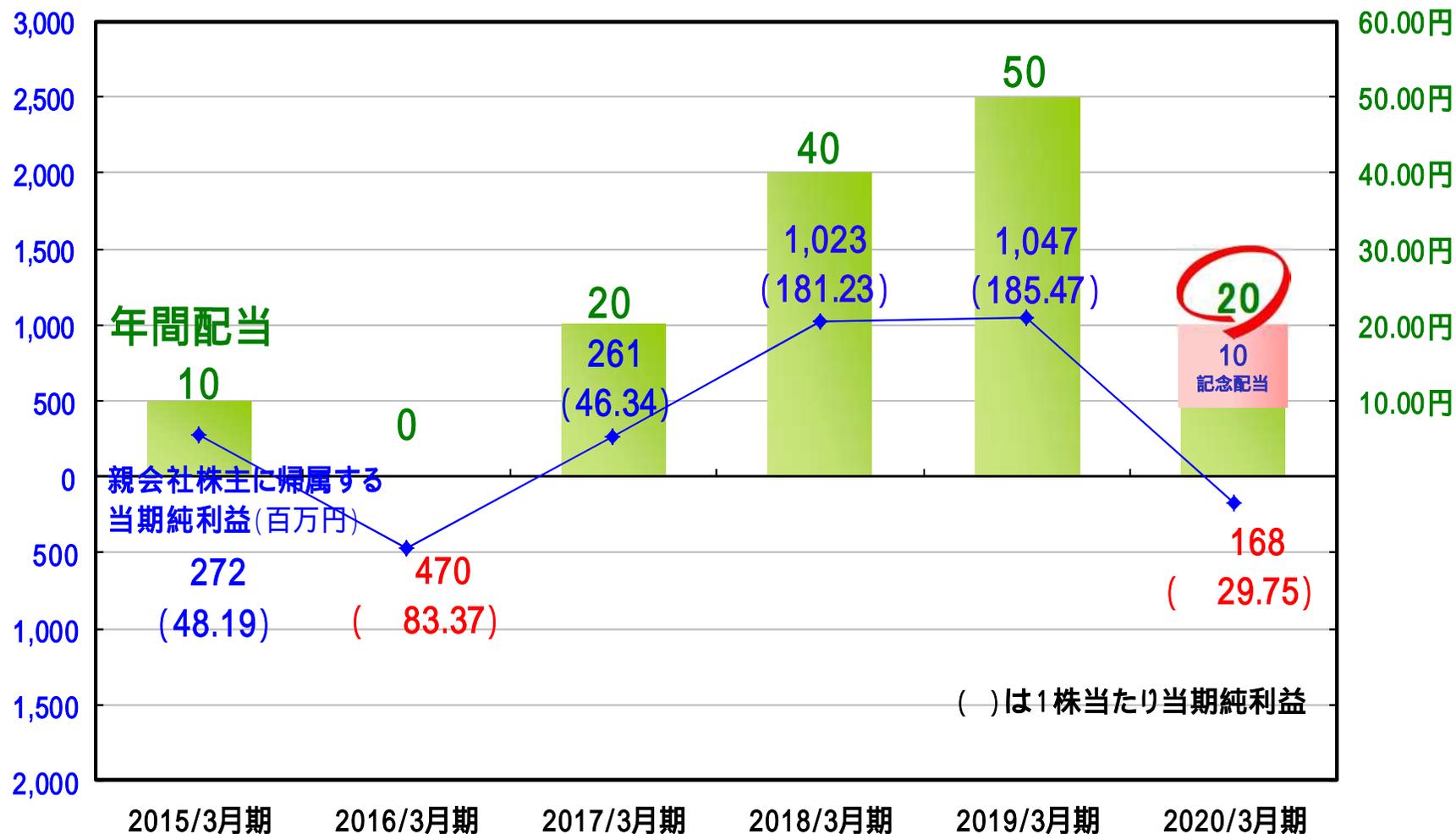
収益力の維持・強化に向けた開発投資を継続

- ・パワーデバイス用新型テストの来年度市場投入を見込む。
- ・MEMSハンドラ、環境試験関連のラインナップ充実を図る。



4期ぶりの赤字決算ながら安定配当を実施

- ・期末配当20円（2020年5月15日、取締役会決議）。
- ・創立50周年記念配当（10円）を含む。



経営戦略(全体方針)

- ・2020年3月期に創業50周年を迎え、100年企業へ新たな飛躍を目指す
- ・持続的成長に向け「収益力の強化」と「成長を支えるインフラ構築」を進める

収益力の強化



成長を支える
インフラ構築

- テスタ分野の拡大

- ハンドラ分野の安定化

経営戦略(テスト分野)

- ・パワーデバイス用テストのポートフォリオを高め、事業規模を拡大する
- ・成長が見込まれる中国、欧州市場や周辺製品市場への進出を図る

海外顧客比率
5割以上

IPD/IPM
市場進出

中期目標として売上30億

人員
増強

モデル
集約

外注
促進

M & A

経営戦略(ハンドラ分野)

- ・大口顧客を維持しつつ、第2、第3の柱となる戦略顧客との取引を加速する
- ・MEMS、環境試験関連のラインナップを充実させながら、技術力を強化する

顧客基盤の拡大

大口顧客維持

戦略顧客へ拡販

環境試験製品

MEMS

技術力の強化
品質・納期・利益の安定化

経営戦略(機能別)

- ・ 事業活動を支える社内インフラについても前向きな投資を実行する
- ・ ITによる生産性向上、人材が有効に活用される体制の構築を進める

販売戦略

- ・ 選択的受注
- ・ 現法/代理店との連携

人財戦略

- ・ 計画的な採用と育成
- ・ 人事制度の最適化

設備戦略

- ・ ITによるオペレーション改革
- ・ 老朽化への対応

The logo for TSECC (Tokai Securities Exchange Clearing and Settlement Company) is displayed in a stylized, blue-outlined font at the top left of the page.

ご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。